

2012年01月

23日

Mon 月曜日

ていにくれいはいに
せいとうしたら
チェックしよう

きょうかいはほんとうにじゅうようです

使徒 2:1~4 | 五旬節の日になって、みなが一か所に集まっていた。(1) 日本東京集会 2 講 / 2011. 10. 5

なぜ学校にぜったいに行かなければならないのでしょうか。学校に行くために朝早く起きて、決まった時間に登校して、曜日ごとに授業の時間表のとおり授業をしていると計画性をもって勉強できます。また、先生のことばに従順にすることも学び、友だちとの出会いで、なかよくして思いやる心も学ぶようになって、人間関係をうまくすることまで学ぶことができるためです。

イエス様をキリストとして受け入れた神様の子どもは、なぜ教会に行かなければならないのでしょうか。まず、教会は神様がつくられました。そして、神様は教会を祝福してくださいます。光を失ってまっ暗な世の中に、光であるキリストを伝えるミッションを教会にだけくださったためです。それで、教会には神様の特別な祝福が臨むのです。教会にくる時ごとに必ず新しい力を得なければなりません。そのようになるとき、みなさんの家庭現場と学校現場にキリストの光があかるく照らすようになるでしょう。

3 Today ★ きょうのみことば ★ でんとうたいしゅう ★ きょうのミッション

れつおう 15

★ いかに「いかに」かみさまのあこがれを「あこがれ」

しをかこう

「教会」をテーマにして、詩を書こう！

教会には、ほんとうにいろいろな人、いろいろなできごとがあります。

しかし、神様がいちばんよろこんでおられるところです。

★まず、考えてみよう！

教会は、どんなところかな？

礼拝を準備するために、30分前に行くのはどうかな？

日曜の礼拝のときに、神様が私にくださるみことば

はなになかな？

ともだち、先生とみことばを分かちあってみた？

イエス・キリストが私たちの教会の主人であることを信じます。すべての神様の子どもが聖霊に満たされて、暗い現場でキリストの光をあかるく照らすことができますように。イエスさまのお名前によっておいのりします。アーメン

2012年 01月

24日
Tue 火曜日

ていにくれいはいに
せいのうしたる
チェックしよう

24じ しあわせを かいふく しょう!

エペソ 6:18 | すべての^{いの}祈りと^{ねが}願いを^{もち}用いて、どんなときにも^{いた}御霊によって^め祈りなさい。そのためには^た絶えず^め目を^めさましていて、すべての^{せいと}聖徒のために、^{にんたい}忍耐の^{かぎ}限りを^つ尽くし、また^{いの}祈りなさい。
い。日本東京集会 3 講 / 2011. 10. 5

かわいい^{あか}赤ん坊^{ぼう}が生まれて、とても^{しあわ}幸せ^うになっているパパとママがいます。ところで、その子^こに向かって「^むぼうや、あなたは一日^{いちにち}24時間^{じかん}の中で、^{なか}たった5分^{はな}だけ^{はな}幸^{はな}せであってね～」と話す^{はな}パパとママがいるのでしょうか。または「^{ふん}ぼうや、あなたは一日^{いちにち}中^{じゅう}で1時間^{じかん}だけ^{しあわ}幸^{はな}せで、23時間^{じかん}は^{しあわ}幸^{はな}せではダメですよ!」と話す^{おや}親^{おや}がいるのでしょうか。けっして、そのような親^{おや}はいません。

かならず^{おほ}覚えていてください。神様^{かみさま}は私^{わたし}たちのレムナントが一日^{いちにち}中^{じゅう}で5分^{ふん}だけ^{しあわ}幸^{はな}せであることを願^{ねが}っておられるのではなく、24時^じ幸^{しあわ}せなことを願^{ねが}っておられます。24時^じ幸^{しあわ}せな方法^{ほうほう}まで知^しらせてくださいました。方法^{ほうほう}は、^{かみさま}神様の^{ぜんしん}全身^{ぶく}の^{あた}武具^{ぶぐ}を^{さき}頭^{さき}から^{さき}つま先^{さき}まで^{さき}つけることです。この^{ぶく}武具^{ぶぐ}をつければつけるほど、幸^{しあわ}せになります。頭^{あたま}には救^{すく}いの^{むね}かぶと、胸^{むね}には正義^{せいぎ}の^{むね}胸当^{むねあ}て、腰^{こし}には真理^{しんり}の^{おび}帯^{みぎて}、右^{みぎ}手^てには^{つるぎ}みことば^{つるぎ}の^{ひだりて}剣^{しんこう}、左^{ひだり}手^てには^{しんこう}信仰^{しんこう}の大^{おお}盾^{だて}、足^{あし}には^{へいわ}平和^{ふくしん}の^{せいれい}福音^{せいれい}の^{せいれい}くつをはきます。この^{せいれい}武具^{せいれい}をつけて、いつでも^{せいれい}聖霊^{せいれい}にあっ^{せいれい}て^{せいれい}祈^{いの}りなさいとい^{いの}われました。祈^{いの}りでもっとも^{しあわ}幸^{しあわ}せを^{あじ}味わ^{あじ}う一日^{いちにち}に^{ちようせん}挑^{ちようせん}戦^{せん}してみましよう!

★ きょうのみことば ★ でんどう たいしやうしゅ ★ きょうのミッション

れつおう 10

★ いちにち 1しゅう かなきさの あこはな ようし

へいし、せんしゅ、のうふ

さんび
もくそう
?



私^{わたし}たちの敵^{てき}であるサタンと^{れいてき}霊^{たま}的な^{へいし}戦^{せんしゅ}いをする^{かみさま}兵士^{けいかく}として、神様の^{もくひよう}計画^{けいかく}に目^め標^{ひよう}を^あ合^あわせて^{けいやく}契約^{けいやく}の^{はし}バトン^{きようぎ}を^{しや}にぎ^{せんしゅ}って^か走^{けい}る^か競^か技^{ぞく}する者^{がっこう}(選手)として、家系^{きやうかい}と家^い族^{のうふ}と^{もち}学校^{もち}ととも^{せい}だち^{せい}と^{せい}教^{せい}会^{かい}を生^{きん}かす^{きん}農^{きん}夫^{きん}として^{きん}用^{きん}い^{きん}ら^{きん}れる^{きん}レムナント^{きん}になる^{きん}こと^{きん}を^{きん}祈^{きん}ります。文・子ども賛美^{きん}作^{きん}詞^{きん}者^{きん} チェ・スジン^{きん}講^{きん}道^{きん}師^{きん}



父^{ちち}なる神様の^{ちち}みことば^{ちち}どおり^{ちち}に、キリスト^{きりす}の^{ぜんしん}全身^{ぶく}の^{しあわ}武具^{ぶぐ}をつ^しけて、24時^じキリスト^{しあわ}で^{しあわ}幸^{しあわ}せな^{なま}レムナント^{なま}になら^{なま}せて^{なま}ください。イエス^{なま}さまのお^{なま}名前^{なま}によって^{なま}おいの^{なま}り^{なま}します。アーメン

2012年 01月

25日

Wed水曜日

「いのりは くねんが ひつようです」

マタイ 6:1~15 | あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋に入りなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。
(6) 伝道学メッセージ / 2011. 10. 8

「しずけ祈りの」という賛美を作ったトマス・ウォルフォード牧師は、目が見えない人でした。人々は目に見えることを通して喜びを見つけようとするのですが、ウォルフォード牧師は、神様と霊的な交わりを分かち合う祈りの時間に大きい喜びを発見しました。みなさんも祈りの時間が、もっとも楽しい時間でしょうか。「あなたがたはこのように祈りなさい」とイエス様が弟子に「祈りの訓練」から教えられました。祈りの時間に神様がくださった講壇のみことばを黙想することができます。世の中の人々がする「めいそう」は心を無にすることですが、私たちは神様のみことばでいっぱいになります。神様と深い対話をできる安らかな時間と場所を決めてみましょう。ある宗教は、呪文をとこなるように祈禱文を数千回くりかえすのですが、そのとき、悪霊の力が現れます。結局、災いがきて、深刻な霊的問題でほろびるようになります。神様に祈れば、頭脳が力を得て、どんなことをしても隠された力と能力が現れます。今、私にもっとも必要なことは聖霊の満たしです。聖霊に満たされて証人として生きる一日を送りましょう。

3 today

★ きのうのみことば ★ けんどう たいしゅうしゅ ★ きのうのミッション

れつおう 17

★ いかに「しずけ」の祈りの、みことばを「よめる」★

かていれいはいしゅうほう 家庭礼拝週報

しかい
司会:

さんび

ばん
番

みんなで

信仰告白

し と しんじょう
使徒信条

みんなで

さんび

ばん
番

みんなで

いの
祈り

せいしよ
聖書

マタイ 6:6

いの
祈りの手帳黙想

みんなで

けんきん
献金さんび

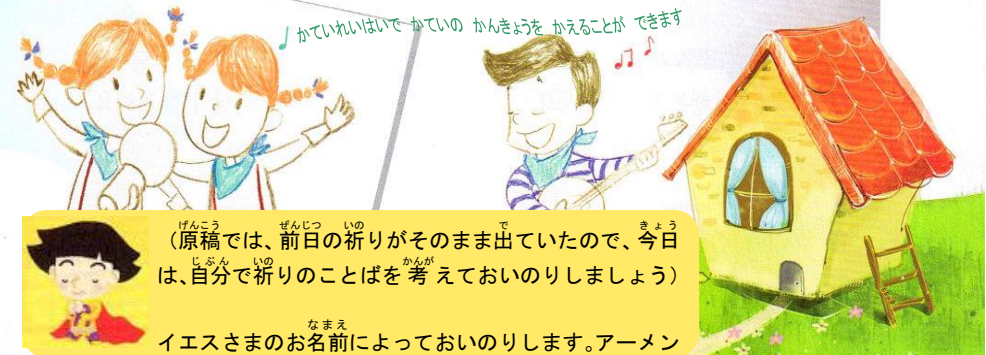
ばん
番

みんなで

けんきんいの
献金祈り

しゅ いの
主の祈り

みんなで



（原稿では、前日の祈りがそのまま出ていたので、今日は、自分で祈りのことばを考えたおいのりしましょう）

なまえ
イエスさまのお名前によっておいのりします。アーメン

2012年01月

26日

Thu 木曜日

ていこくせいはい
せいにうしろ
チェックしよう

ひょうざんの いっかく

I コリント 1:18 | 十字架のことは、滅びに至る人々には愚か
であっても、救いを受ける私たちには、神の力です。 核心訓練メッセ
ージ / 2011.10.8

「まあ! あんなによい人だったのに、そんなことをするとは…」ニュー
ースを見れば、犯罪者のまわりの人がこういう話をよく言います。
人々のあらわれた行動は★氷山の一角に過ぎません。傷、まちがった
考え、ちがう知識などが、潜在意識(意識の深いところ)の中にいっ
ぱい積もって、このようなことがさらに深い所にある霊的状态に
影響を与えるのです。健康でない霊的状态は、失敗と苦しみの道に行
きます。これらすべてのものがサタンの戦略なのです。

礼拝がつまらないのですか。みことばが信じられませんか。祈るの
が大変ですか。それがまさに自分の霊的状态です。福音でない他のも
のが潜在意識の中に根をおろして、霊的状态をあれはてるようにする
からです。霊的状态を変える道があります。福音がたましいの中に入
れば良いのです。福音は神様の力です。福音のみことばをたましいの
中に入れて、24時幸せを味わってみましょう。祈りでキリストがどな
たなのか黙想して、みことばと伝道で幸せを見つけましょう。そのよ
うにしたら、霊的状态がとても良くなるでしょう。

3

Today ★ きょうのみことば ★ でんどう たんしゅうしゅ ★ きょうのミッション

れつおう 18

【西暦】11月18日(金) 【和暦】10月25日

★氷山の一角: 大部分が隠されていて、外に現れているのはとても小さいことに過ぎ
ないことをたとえて言うことば

わたしの たましい には なにが あるのかな?

意識 ▶ 私に見える **わたし** はどんな人なのかな?

潜在意識 ▶ **わたし** 私 はなにをいちばんたくさん見て
聞いているかな?

それが、私の潜在意識に入っていきます。

たましい ▶ **わたし** 私 はいったい

礼拝、祈り、みことばを聞く時間が
幸せかな?
点検してみよう。



24時祈りで、キリストを味わい、みことばと伝道で幸
せを味わういちばんよい霊的な状態を作れますように。
イエス・キリストのお名前によっておいのりします。ア
ーメン



2012年01月

27日

Fri 金曜日

しらないと もんくを いいます

民 11:1~9 | さて、民はひどく不平を鳴らして主につぶやいた。主はこれを聞いて怒りを燃やし、主の火が彼らに向かって燃え上がり、宿営の端をなめ尽くした。すると民はモーセに向かってわめいた。それで、モーセが主に祈ると、その火は消えた。(1~2) **インマヌエル教会聖日 1 部 /**

2011. 10. 9
夕方になったのに、ママが家にいません。ますますお腹がすいてきて、グーグーと音も聞こえてくるのに、ママは帰ってきません。そのとき、もんくだけ言っていればよいのでしょうか。事実、ママは特別な事情のために外出したので、冷蔵庫に準備しておいた食べ物を出しなさいとメモを書いて食卓の上に置いてありました。それでも、それはまったく見ることもせず、大声を出しながら腹をたてて家にある物を投げて壊すことまでしたら、どうなるのでしょうか。お腹はさらにすいてくることで、あとはママに大きくしかられるでしょう。

イスラエルの民の中で荒野の道を行く間に困難と不便さが生じる時ごとに、自分を救われた神様の恵みを忘れて、もんくで、いっぱいになった人がいました。彼は神様がくだされる罰を受けてしまってから、気づきました。このように、神様を正しく知らないと、おろかな話と行動をして、より大きい困難を経験するようになります。レムナントは、神様がくださった恵みをじっくり考えながら、いつも祈って感謝するようにしましょう。

Today

★ きょうのみことば ★ けんどう せいしゅうしゅ ★ きょうのミッション

1れつおう 10

★ 1れつおう 10のミッション ★

かみさま

神様がくださった

7つの祝福

かみさま こ しゆくふく か せいしよかしよ
神様の子ども7つの祝福が書かれた聖書箇所をさがして
もくそう か
黙想して書いてみましょう。

- ヨハネ 1:12、1コリント 3:16
(例) 受け入れる瞬間、神様の子どもになる。そのときから聖霊が永遠に私とともにおられる(聖霊内住)
- ヨハネ 14:16~17
- 使徒 1:8、ヨハネ 14:13~14
- マタイ 12:28~29、ルカ 10:19、マルコ 16:17
- ヘブル 1:14、黙示 8:3~5、詩篇 103:20~22
- ピリピ 3:20
- マタイ 28:16~20、使徒 1:8



わたしを救ってくださった父なる神様の恵みと力を正しく知って、父なる神様に徹底的に頼って、感謝する一日を送ることができるように助けてください。イエスさまのお名前によっておいのりします。アーメン



2012年01月

28日

Sat 土曜日

STORY
おはなし もくそう

いのる じかんに...



ひとりの宣教師が、キリスト教を迫害する国に宣教するために旅立ちました。その国に到着したら、徹底した検問がありました。宣教師は聖書を服の間にぎゅうぎゅうに隠しておきました。カバンを検問する公務員が、宣教師のカバンだけをしっかりとひっくり返しはじめました。宣教師は緊張して、なにも祈ることができませんでした。彼らは、宣教師が聖書を隠していた服を調べて、聖書が現れました。ところが、不思議なことが行われました。公務員たちが聖書を見ながらも、そのまま見過ごしていくのです。宣教師は冷や汗がいっぱい流れました。いくら考えても不思議なことでした。なぜ聖書を見ても、そのまま見過ごしたのでしょうか。宣教師はわけもわからないうちに、カバンを持って宣教師が行く家庭教会に到着しました。

その宣教地の人々は宣教師を喜んで迎えましたが、宣教師の顔色が



3 Today

★きょうのみことば

★でんとう たいしゅうしゅ

きょうのミッション

れつおう 20

※同じく「しんがう」の「あこがれ」をよめ

よくないので、ひとりの執事が尋ねました。

「宣教師先生、なにかありましたか？」

宣教師はあいかわらず、とまどった姿で話しました。

「飛行機で公務員が私のカバンを開けて見て、聖書が出てきたのに、何も見なかったようにそのまま過ぎたのですよ。」

どれくらい冷や汗が出たか...あまりにも不思議で珍しく思えて、とまどっているのです」

すると家庭教会にいたすべての信徒が涙を浮かべながら明るく笑うのでした。

「宣教師先生が来られるという話を聞いて、その時間に私たちが集まって一致協力して祈っていました。」

その時間に神様の御使いが、公務員の目を隠したようです」

宣教師は、一致協力して

とりなしの祈りをするとき、
神の国が臨むことを体験したということです。

